

結核患者の約80%は高齢者です！

年に1回は肺がん結核検診を受けましょう

※感染症法の規定に基づき、65歳以上の方は健診を受診する義務があります。



大津市保健所管内では、年間約50名前後の方が結核と診断されています。

結核患者の約8割が65歳以上です。

かつて日本で結核がまん延していた時代に感染した方が、長い潜伏期間を経て、発病や再発するケースが多いためと考えられます。

結核に感染しただけでは症状はありませんが、発病し、病気が進行すると、周囲に感染します。発病しても早期に発見することで周囲への感染を防止できます。

だからこそ 早期発見が大切！

高齢者は自覚症状が出にくい場合があります。定期的に検診を受けることが早期発見の第一歩です。自分のためにも、周りの大切な人たちのためにも、検診を受けましょう！

胸部レントゲン検査で結核の発病がわかります。

年に1回は、必ず胸部レントゲン検査を受けましょう。

65歳以上の方は「**大津市肺がん結核検診**」(胸部レントゲン検査)を無料で受けることができます！

⇒詳しくは裏面をご覧ください。

*こんなときは、すぐに受診しましょう

- ・長引く咳、痰、微熱(2週間以上)・体のだるさ
- ・食欲低下、体重減少 ・胸の痛み

【結核に関するお問い合わせ先】

大津市保健所 保健予防課 感染症対策係 TEL 077-522-7228

